



Eスクエア・アドバンス
IT教育改善モデル開発・普及事業

プロジェクト名

発想支援型グループディスカッションツール

松下電器産業株式会社



プロジェクトの概要

調べ学習において、学習の過程で集合形式にて進捗
チェックをする機会を設け、
調べる目的や内容をより明確にし、子供達に意識付け
を行う。

またそれを支援するツールを開発し、授業の中で活用
しながらその評価を行う。



開発するツール: プロジェクタで投影・発表できる形式を想定

① 取材帖

テーマ名・調べる項目・役割
調べた内容を逐次手書きで書き込めるシート

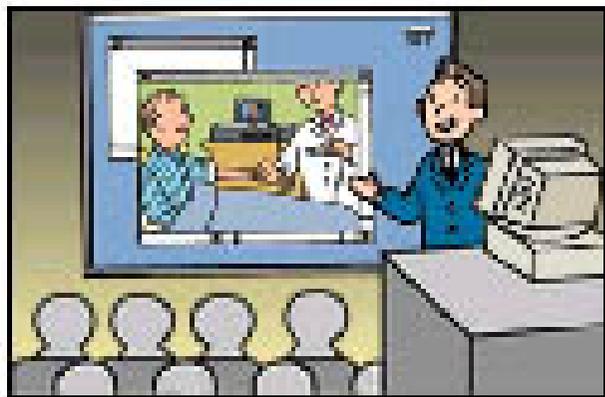
② 編集会議シート

まとめとして成果物を作成する際に、そのストーリー
構成を検討するツール

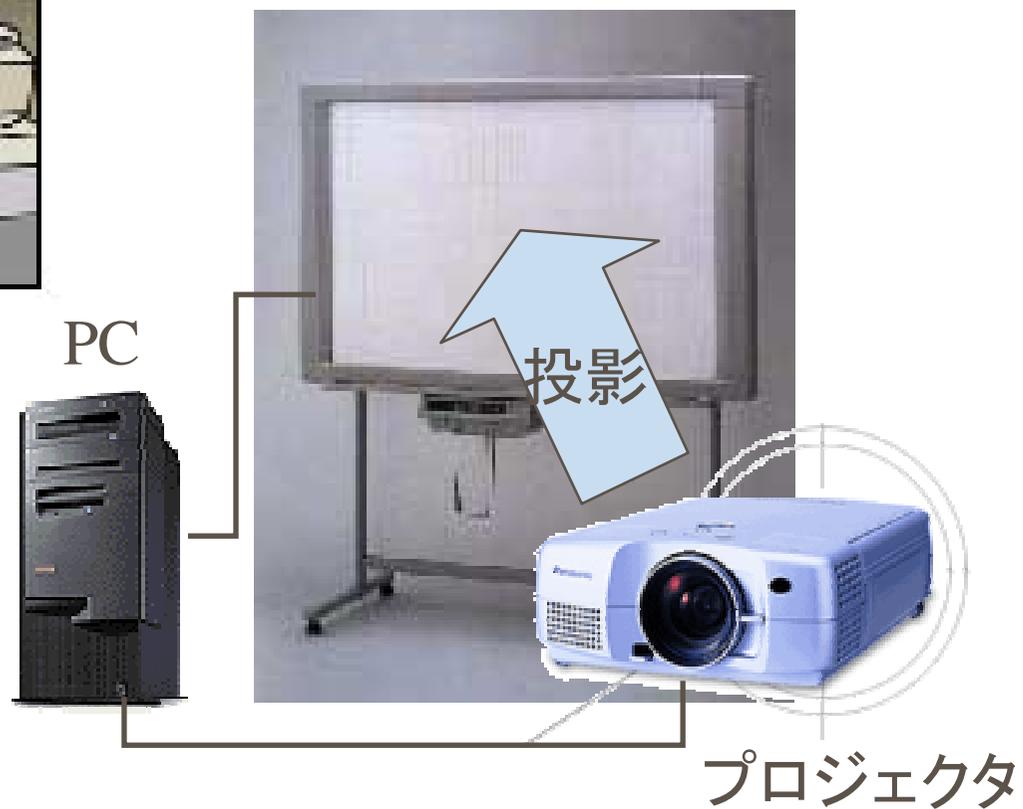
③ 活用マニュアル(Web掲載)

①②を授業で使用した評価を基に、活用例等
をWebに掲載。

利用環境イメージ



書きこみ可能な電子白板





目的・ねらい

- ① 調べ学習における各過程で生徒が目的や構成を整理し「考える」ことを促進させる。
- ② 簡便な操作で誰でも活用できる支援ツールを開発し、①を支援・普及可能な形にする。



具体成果目標

- ① 生徒が調べ学習において、各行程の目的や意義をより理解し行動できるようになること
- ② 生徒が調べ学習において、まとめ→成果物を作成する行程において情報を整理し構成する能力が上がること
- ③ 教員が調べ学習をより効果的に効率良く推進できる支援ツールとすること。



自己評価の方法

検証の観点

- ①集合形式のディスカッションにより生徒の目的意識や課題解決検討等の学習深度に効果があったか
- ②生徒がツールを使って考え方を整理することでより判りやすい成果物(コンテンツ等)を作成・発表することができたか
- ③ツールの使い良さ



評価法

①教育委員会・学校・企業からなる評価会を実施し、意見を聴取

→昨年度実施した調べ学習との比較等

②授業実施後、生徒に対してアンケート(観点別に選択式等)を実施

→成果物の判りやすさ等については 生徒の相互評価等をとる



成果と成果の普及方法

実施報告書

ツール・取り扱い説明書

活用マニュアル(Web)

ツール・取り扱い説明書については、教育目的用途に対し、公開HPよりフリーダウンロードして使用できる様にする。

また、活用マニュアルについては事例等を逐次公開HPに掲載する。

実機に付いては可能な限りデモ等にて体験使用できる環境を整える。